

RT ミドルウェア講習会（中級）のご案内

会津大学では、「会津大学 産学ロボット技術開発支援事業」を実施し、ロボット研究を進めております。この事業は、本学の強みである ICT を活用したロボット開発の技術支援、会津 IT バレーとロボットバレーの連携による福島・国際研究産業都市（イノベーション・コースト）構想実現への貢献を目的としています。その取り組みの一環として本年度は「RT ミドルウェア講習会（初級）」を、会津大学、いわき明星大学、日本大学工学部で開催してきました。そして、今回、さらに技術力を高めることを目的とした中級講習会を開催することとなりましたのでご案内させていただきます。

初級では RT ミドルウェアでロボットを動かす仕組みについて学び、決められたコンポーネントでロボットを動作させました。中級では受講者の考えを反映させながら、各々でコンポーネントを作成し実際にロボットを動作させる、より実践に近い実習形式の講習会となります。

ぜひ、この機会をご利用いただき、関係各位のご参加を頂きますようお願い申し上げます。

記

- 日 時 : 平成 29 年 3 月 10 日 (金) 10:00~18:00
- 場 所 : 会津大学先端 ICT ラボ L I C T i A 2 階 カンファレンススペース
キャンパスマップ <http://www.u-aizu.ac.jp/intro/campusmap/>
- 受講料 : 無料
- 定 員 : 20 名 会場の都合上、各企業 2 名までの参加とさせていただきます。
- 申込み : RTC ライブラリの Web サイト「RTC ライブラリふくしま」でご案内します。※ 1
- 申込期限 : 平成 29 年 2 月 28 日 (火) 16 時
- プログラム概要 :
 - 座 学 : EV3 の概要と実習の内容説明
 - 実習 1 : 基礎 EV3 のセンサーを使用した自動走行
 - 実習 2 : 応用 コントローラーで EV3 を操作教育版レゴ®マインドストーム EV3 を使って実際にロボットを動かします。
ノートパソコン(Windows 推奨)が必要です。
詳細は「RTC ライブラリふくしま」でご案内いたします。※ 1
- 前提知識 : RT ミドルウェア、RT コンポーネントを理解し、C++又は Python の知識があること
- 講習準備 : 各自 P C (Windows) に必要ソフトウェア※2 をインストールし持参願います。
- お問合せ : ご不明点がございましたら、下記担当までお問合せ願います。
会津大学 R T ミドルウェア講習会事務局 (株) F S K 内) 担当 : 荒川 弘栄
TEL 080-6047-5306 又は(株) F S K TEL 0246-35-0187 まで
Mail rtc-fukushima@fsk-brain.co.jp

※ 1 RTC ライブラリふくしま : <https://rtc-fukushima.jp/>

※ 2 必要なソフトウェアの情報は申し込み後、申込者にメール等でご案内します。

平成 28 年度に開催の講習会

開催日時	開催場所	人数	内容
RT ミドルウェア講習会			
平成 28 年 11 月 18 日(金)	会津：会津大学	終了	OpenRTM の概念や作成方法などを解説し、実際にロボットを動かしてみます。
平成 28 年 12 月 16 日(金)	いわき：いわき明星大学	終了	
平成 29 年 1 月 27 日(金)	郡山：日本大学工学部	終了	
中級 RT ミドルウェア講習会			
平成 29 年 3 月 10 日(金)	会津大学	20 名	OpenRTM のツールを使いながら自分で仕様を考え、プログラムを作成し、そしてロボットを自律移動させます。

過去の開催の様子です（初級）

第 1 部 OpenRTM-aist および RT コンポーネントプログラミングの概要（座学）

RT ミドルウェアについての概要および RT コンポーネントの機能やプログラミングの流れについて説明しました。

第 2 部 RT コンポーネントの作成入門（座学）

RT システム設計ツール RTSystemEditor および RT コンポーネント作成ツール RTCBuilder の使用方法について解説。RTCBuilder を使用した RT コンポーネントの作成方法を実習形式で体験。



第 3 部プログラミング実習

コンポーネントを作成し実際にロボットを動かしました。



台車ロボット KOBUKI



教育用レゴロボット